

令和5年9月9日

2023年度第1回湖鳥会理事会議案

日時：2023年9月9日（土）午後2時～午後4時

場所：鳥取大学広報センター2階スペースC及びウェブミーティング

(次第)

1. 開会

2. 会長挨拶

3. 議事

第1号議案

2022年度 事業報告

第2号議案

2022年度 決算報告・監査報告

第3号議案

2023年度 事業計画

第4号議案

国際会議のための海外渡航費用助成制度内規変更

第5号議案

2023年度 予算（案）

4. その他

5. 閉会

1. 運営委員会による活動

- 会議
- コラムの継続
- 湖鳥会だよりメール配信の継続
- 教員紹介（研究室紹介・新任挨拶）

2. 運営委員会による活動の詳細

- 会議 2022/4/1 - 2023/3/3(原則として毎月実施)
- 第6回コラム 2022/4/19 田中 恒夫
- 第7回コラム 2022/7/20 副井 裕
- 第8回コラム 2022/8/31 豆田 順一
- 第9回コラム 2022/10/29 藤原 陽敏
- 湖鳥会だより 第5号 2022/4/25 写真、コラム案内
- 湖鳥会だより 第6号 2022/8/4 理事会、コラム案内
- 湖鳥会だより 第7号 2022/9/21 コラム案内
- 湖鳥会だより 第8号 2022/9/28 同好会アンケート
- 湖鳥会だより 第9号 2022/10/31 コラム案内、写真案内
- 湖鳥会だより 第10号 2022/12/22 同好会アンケート結果案内
- 湖鳥会だより 第11号 2023/1/23 学科長挨拶案内、新任教員挨拶案内
- 湖鳥会だより 第12号 2023/2/28 サイト訪問者数、研究紹介案内
- 教員紹介 東野准教授 2023/1/7
- 教員紹介 笹岡教授 2023/2/10
- その他 理事会報告 2022/7/4
- その他 リュウゼツラン写真の公開 2022/9/30
- その他 同好会アンケートの集計報告 2022/12/8
- その他 学科長挨拶 木村教授 2023/1/7

3. 入会手続き

- ・ 2022年度学部卒業及び博士前期課程修了時追加：7名
- ・ 2022年度学部入学時（2021年度入学から実施）：17名

第3号議案 2023年度 事業計画

1. 運営委員会による活動

- ・湖鳥会だより：月1回予定

- ・ホームページアップデート：
 - ・コラム
 - ・教員紹介（研究室紹介、新任挨拶）
 - ・学科イベント紹介
 - ・学内写真掲載

- ・業務委託：笹間、東野、笹岡

2. 入会手続き

- ・2023年度学部入学生に対する入学時の徴収方法の見直し
工学部同窓会と同様に、学部入学手続き時に、事前周知の上、徴収する。
- ・2027年3月から卒業生に対する入会手続きは廃止予定。
- ・2029年3月から博士前期課程修了生に対する入会手続きは廃止予定。

3. 国際会議のための海外渡航費用助成制度の再開

4. 給付型学費援助奨学金

第4号議案

国際会議のための海外渡航費用助成制度内規変更

1. 変更目的

助成金を受給したときに、参加した国際会議、渡航した感想などを提出してもらい、湖鳥会ホームページ掲載できるようにするため。

2. 変更箇所

- ・国際会議のための海外渡航費用助成制度に関する運用内規の一部
- ・(様式-2) 湖鳥会国際会議海外渡航費用助成 海外渡航報告の追加

国際会議のための海外渡航費用助成制度に関する運用内規（案）

1. （対象となる国際会議及び申請の制限）前年度1月1日から当年度12月31日に海外において開催される国際会議とする。また、本制度は国際会議発表者を対象とするため、1つの論文につき、申請できる対象者は1名である。
2. （募集期間）募集期間は、当年度12月1日から1月10日とする。
3. （申請書類の内容）助成申請者は、下記を審査委員長に提出する。
 - ・申請書（様式－1）
 - ・論文1ページ目のコピー（タイトル、著者、学会名が明記されていること。学会名が記載されていない場合は、Proceedings もしくは Abstract 集の表紙コピーも提出）
4. （審査会の時期）審査会は、1月中旬に開催する。なお、メールなどによる審議も可能とする。
5. （審査結果の公表時期）審査結果の公表時期は1月下旬までに行う。
6. （助成額）助成金総額上限を20万円とする。1人につき下限3万円、上限5万円とし、該当者が4名以下の場合は1人5万円、該当者が5名の場合は1人4万円、該当者が6名の場合は1人3万円とする。
7. （審査基準）申請書類に基づき、以下に示す申請者の論文掲載著者順ならびに論文発表した国際会議の採択率による点数を合計し、上位20名を助成対象者とする。
 - ・論文掲載著者順
 - ・第1著者・・・20点
 - ・第2著者・・・15点
 - ・第3著者・・・10点
 - ・第4著者・・・5点
 - ・第5著者以降・・・0点
 - ・国際会議採択率
 - ・申請された国際会議のうち、採択率が一番低いものを20点満点とし、採択率の昇順に1点ずつ減点する。
 - ・採択率が不明な場合は0点とする。
8. （申請書記載内容の掲載）申請書記載の氏名、所属、学年、国際会議情報、論文情報、~~国際会議参加に対する感想~~は、鳥取大学工学部電気情報系学科同窓会会報ホームページに掲載する。
9. （海外渡航報告の提出）助成金採択者は、助成決定通知後速やかに海外渡航報告（様式－2）を提出すること。海外渡航報告の提出が確認され次第、助成金を贈呈する。海外渡航報告は、鳥取大学工学部電気情報系学科同窓会ホームページに掲載する。
10. この運用内規は~~令和元年5月27日~~令和5年9月9日から適用する。

年 月 日

湖鳥会国際会議海外渡航費用助成 海外渡航報告

氏名： _____

専攻・コース（もしくは学科名）： _____

学年： _____

報告（250字程度）